

みずほCustomer Desk Report 2023/07/04 号 (As of 2023/07/03)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	144.52 AUD/USD
TKY 9:00AM	144.41	1.0908	157.45	1.2694	0.6659
SYD-NY High	144.91	1.0934	157.95	1.2722	0.6691
SYD-NY Low	144.00	1.0870	157.29	1.2660	0.6637
NY 5:00 PM	144.71	1.0915	157.92	1.2691	0.6671

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,418.47	10.87	日本2年債	▲0.0700%	0.0000%
NASDAQ	13,816.77	28.85	日本10年債	0.4000%	0.0100%
S&P	4,455.59	5.21	米国2年債	4.9390%	0.0373%
日経平均	33,753.33	564.29	米国5年債	4.1900%	0.0335%
TOPIX	2,320.81	32.21	米国10年債	3.8575%	0.0179%
シカゴ日経先物	33,675.00	175.00	独10年債	2.4310%	0.0425%
ロンドンFT	7,527.26	▲ 4.27	英10年債	4.4375%	0.0550%
DAX	16,081.04	▲ 66.86	豪10年債	3.9660%	▲0.0360%
ハンセン指数	19,306.59	390.16	USDJPY 1M Vol	10.53%	▲0.13%
上海総合	3,243.98	41.91	USDJPY 3M Vol	10.05%	▲0.30%
NY金	1,929.50	0.10	USDJPY 6M Vol	9.85%	▲0.38%
WTI	69.79	▲ 0.85	USDJPY 1M 25RR	▲1.13%	Yen Call Over
CRB指数	260.90	▲ 1.10	EURJPY 3M Vol	9.69%	▲0.26%
ドルインデックス	102.99	0.08	EURJPY 6M Vol	9.66%	▲0.29%

東京	東京時間のドル円は144.41レベルでオープン。日銀短観の結果を好感した日本株が堅調に推移する中、ドル円は144円台後半まで上昇。上昇一服後は小反落も、再びドル買いが強まると144.72まで上昇し144.70レベルで海外時間に渡った
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、144.70レベルでオープン。まちまちなユーロ圏各国の6月製造業PMIと、午後の米指標および翌日の米休日控え、全般にドル高ムードであったものの方向感の出にくい展開だった。144.56-91のレンジでもみ合い144.82レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	海外市場のドル円は144円台半ばでスタート。東京時間では、本邦6月企業短期経済観測調査の予想より良好な内容が日経平均株価の堅調さをサポートし、ドル円もつれ高となり144円台後半まで上昇し、144.82レベルでNYオープン。朝方に発表された米6月ISM製造業景況指数が予想を下回り、支払価格や雇用の部分でも予想より悪化している結果を受け、ドル売りが優勢となり、144.00まで下落。しかし、米金利の反転上昇を横目に144円台後半まで値を戻す。午後は翌日に米国休日を控え、積極的な取引が手控えられ、144.70付近での狭い推移となり、144.71レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.09台前半でスタート。ドイツ、ユーロ圏6月HCOB製造業PMI(確報値)が下方修正され、冴えない結果から売りが先行し、1.08台後半まで下落する。その後独金利上昇に反応し、じり高で推移し、1.0900レベルでNYオープン。オープン直後は弱い米経済指標の結果が嫌気され、ドル売り地合いの中上げ幅を拡大し、1.0934まで上昇する。午後は手がかり材料を欠き、小幅反落し、1.0915レベルでクローズ。

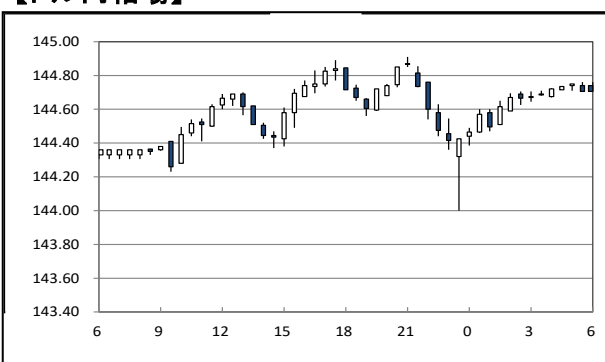
【昨日の指標等】

Date	Time	Event		結果	予想	
7月3日	08:50	日	日銀短観 大企業製造業予測	2Q	9	4
	10:45	中	Caixin中国製造業PMI	6月	50.5	50.0
	16:55	独	製造業PMI・確報	6月	40.6	41.0
	17:00	欧	製造業PMI・確報	6月	43.4	43.6
	17:30	英	製造業PMI・確報	6月	46.5	46.2
	22:45	米	製造業PMI・確報	6月	46.3	46.3
	23:00	米	建設支出(前月比)	5月	0.9%	0.6%
	23:00	米	ISM製造業景況指数	6月	46.0	47.1
	23:00	米	ISM支払価格	6月	41.8	44.0
	23:00	米	ISM雇用	6月	48.1	-

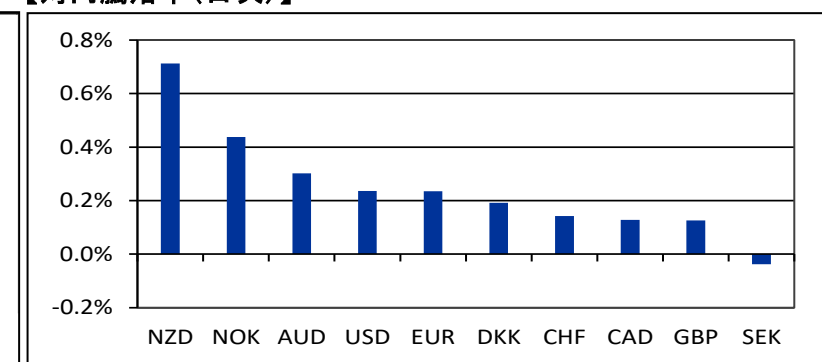
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月4日	13:30	豪 RBAキャッシュレート	4-Jul	4.10%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	144.00-145.00	1.0850-1.0950	156.50-158.50

【マーケットインプレッション】

東京時間は、144.41レベルでオープン。日銀短観の良好な結果を背景に日本株も堅調に推移する中、ドル円も144円台後半まで上昇。一巡後、値を下げる場面もあったが、再びドル買い優勢の展開へ。米国時間に発表された米6月ISM製造業景況指数は8か月連続での50割れ且つ市場予想も下回る結果となったことで、市場はドル売りで反応し144.00まで下落。その後は米金利が上昇に転じると、ドル円も144円台後半まで値を戻した。結局、144.71レベルでクローズ。本日のドル円は144円台でのレンジ推移を予想する。FRBのタカ派スタンスは継続しているものの、ISM製造業景況指数が弱含むなどリセッションも懸念されやすい。また、オーストラリア準備銀行が政策金利を発表する。前回会合ではサプライズ利上げが決定されたが、議事要旨の結果も踏まえ今回は据え置き予想が大半であり、AUDJPY上昇を起点としたドル円の動きも限られるだろう。本日は米国が独立記念日で休場のため、総じて薄商いか。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・鈴木